

広報にしあいづ

令和  
2年

3月号

Mar. 2020 No.737

# Nishiaizu



もくじ - Contents -

P 2 特集 自主防災組織を立ち上げよう

P 6 西会津雪国まつりフォトギャラリー

P 11 まちの話題

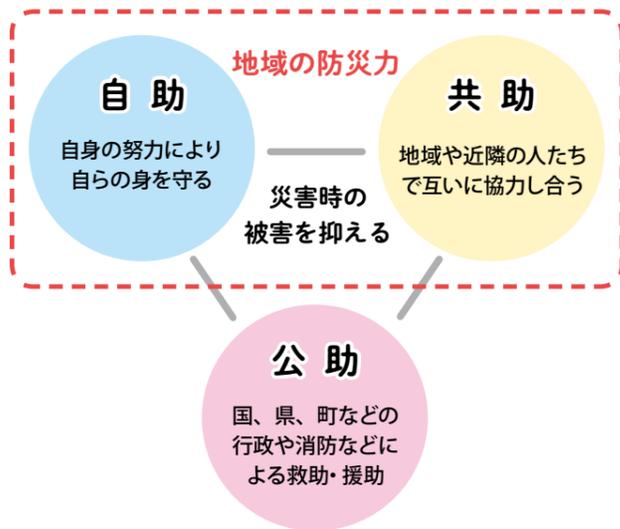
こども園で豆まき、いわき市豊間小と交流 ほか

P 12 町からのお知らせ&ニュース

齋藤茂さん秋の叙勲受章を報告、ミネラル野菜を給食  
へ寄付、ベトナム国家大学ハノイ校関係者ら来町 ほか

## ■ 防災の3要素

「自助」「共助」「公助」の連携が大切



◎大規模災害時、**「公助」には限界がある**

平成7年に起きた阪神・淡路大震災では、がれきの下から助け出された人の約8割が家族や隣近所の住民によって救出されました。また、地域ぐるみのバケツリレーによって火災の拡大を食い止めたという事例も数多く報告されています。(出典＝自主防災組織の手引き(消防庁))

**地域の助け合いで被害を最小限に**

日本は、その地理的条件から、地震や台風、梅雨前線による集中豪雨、大雪など、自

町や消防署などの防災機関は災害に備え普段からさまざまな対策を実施しています。過去の災害教訓を踏まえ、大規模な災害が発生した際、行政や消防などの公的機関のみで被災者の救助や消火活動にあたることには限界があるのです。

自然災害が発生しやすい環境にあり、また近年では毎年のように台風などによる被害が出ています。

災害発生時、自主防災組織は現場の近くに存在することから迅速な対応ができ、地域をよく知っているからこそその細やかな対応が可能です。

こうした普段から生活環境を共有している住民同士が相互に協力し合うこと(「共助」)こそが、大規模災害における犠牲を最小限に食い止めるためのカギとなります。

**地域における「共助」の中核**

自主防災組織とは、災害による被害を予防し、軽減するための活動を行う組織です。「自分たちのまちは自分たちで守る」という自覚と連帯感に基づき、自主的に結成される組織で、地域における「共助」の中核をなします。

本町の場合、基本的には自治区ごとに組織されていますが、現在の結成率は16・7割と、他の市町村と比較すると低い状況にあります(喜多方市＝26・8割、北塩原村＝30・0割)。



**自主防災組織って、なに？  
どうして必要なの？**

### 自主防災組織が活躍した事例

平成26年11月22日深夜、長野県北部を襲った震度6弱の大地震。同県白馬村や小谷村でも家屋などに多くの被害が出ました。しかし、深夜の大地震にも関わらず、両村では死者を出すことなく、人的被害も最小限に食い止められました。

両村では消防団OBを中心に自主防災組織が結成され、普段から積極的に訓練や講習会に参加するなど、高い防災意識を持っていました。

また、災害時の避難に手助けが必要な高齢者などの情報を地図上に書き込んだ「支え合いマップ」を作成しており、地震時この地図を活用し、救助や避難誘導を行い、約1時間半で全世帯の安否を確認しました。

さらには、崩れた家の下敷きになり、身動きが取れなくなっていた住民を、近隣の住民と協力し、ジャッキでがれきを持ち上げるなどし、約1時間後に救出しました。

この自主防災組織の活躍は、地域を災害から守る「共助」の奏功事例として知られています。(出典＝消防庁ホームページ)

## 特集

# ～自然災害や火災などから生命・身体・財産を守るために～ 災害に備え、『自主防災組織』を立ち上げよう

「自分たちのまちは自分たちで守る」という理念の下、組織される自主防災組織——。近年多発する風水害や東日本大震災などの教訓から、その役割や重要性が改めて見直されています。今月号では災害発生時、地域の防災力の要となる自主防災組織について特集します。



写真＝1月26日に野沢・熊野神社で行われた文化財防火デー合同消防訓練から

# インタビュー



中野区自主防災会  
代表 **清野 慶久** さん

中野区自主防災会は平成 29年 4月に結成され、中野自治区 14世帯と大久保自治区 23世帯の計 37世帯で一つの自主防災会を形成しています。

## ——組織結成のきっかけについて

以前に地区で火災や土砂崩れが発生した際、対応に迷ったことがあり、あらかじめ対応方法を決めておこうという話が地区で出ていました。

そうした折、東日本大震災が発生し、大規模災害時の行政などの救助には限界があるということをテレビを

## ——活動内容について

まずは災害に遭わない、火災は出さないという予防意識の啓発から始めました。防災に関するチラシの配付や防犯の日に合わせた地区内の見回り、また住宅用火災警報器を全戸に配付したりもしました。

定期的に消火器や消火栓の取り扱

通して知りました。

そうしたことから、災害時、行政が救助に来るまでの間は自分たちの地域は自分たちで守らなければならないという意識が地区の中で強くなり、総会の中で組織結成の提案をし、平成 29年 4月に結成に至りました。

い訓練を行ったり、次世代の防災リーダー育成として地区の若手 4人に須賀川市で行われたリーダー研修会を受講してもらったりしています。

また、町のコミュニティ助成事業を活用し、発電機など 15種類の防災資機材を地区に整備しました。

## ——これから組織を結成する地区の皆さんへのアドバイスを

組織というと、堅苦しく面倒なものと思いがちですが、今まで地区内で協力して行ってきた行事などの延長として捉え、チラシ配りや声掛けなど、できることからやっていけばよいと思います。最初からあれもこれもやらなければならないとは思わず、できるこ

とを少しずつ積み重ねていくことが大切です。また、災害発生時に落ち着いて行動できるよう、今までに災害などから得た知識や経験を基に、身を守る方法などを地区内で共有し、地区住民相互の協力体制を明確しておくことも大切だと思います。

# できることから始めよう！

## 平常時の活動

### 防災知識の普及・啓発

- ・講演会や研修へ参加
- ・防災チラシの作成と配布
- ・「防災マップ」作成など

### 地域の災害危険箇所などの把握や確認

- ・危険箇所の確認
- ・危険要因の洗い出し
- ・避難場所や消火栓などの確認



### 火気使用設備器具等の点検

- ・コンロやストーブ、住宅用火災警報器などの点検
- ・地震に備え、タンスなどの家具の転倒防止

### 防災訓練の実施

- 初期消火訓練、避難誘導訓練、応急救護・救出訓練、情報収集・伝達訓練、給食・給水訓練など

### 防災用資機材の整備

- 消火器・バケツ・ホース・スコップ・ロープ・毛布・救急箱・発電機・コンロ・携帯ラジオなど

## 災害時の活動

- ◎被害状況などの情報収集・伝達
- ◎初期消火活動
- ◎住民の避難誘導
- ◎負傷者の救出・救護
- ◎食料、飲料水の調達や炊き出しなど



# 自主防災組織って、何をやるの？

# 自主防災組織を立ち上げよう！

## 組織作りの一例を紹介！

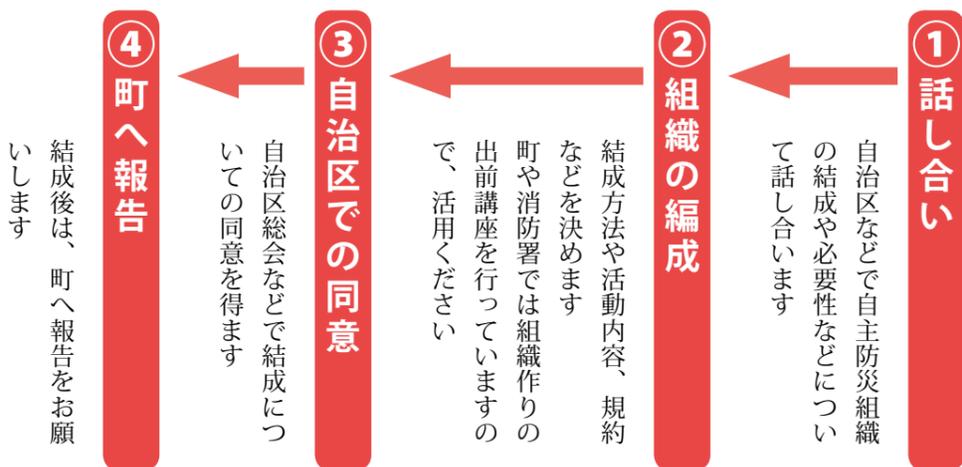
### 自治区などの既存の組織の活用も

自主防災組織は「自分たちのまちは自分たちで守ろう」という連帯感に基づき、自主的に結成することが原則です。また、住民が強制的ではなく自発的に参加し、無理せず継続して参加できることが重要です。

立ち上げの方法としては、新規に構成員を集め結成する方法のほか、既存の自治区の組織を活用し自治区長や役員などが自主防災組織の役員を兼ねるなどの方法があります。後者の場合、組織作りが比較的容易であり、活動も継続しやすいとされます。

◆自主防災組織の規模  
一般的な基準として、自治区単位を基本としますが、複数の自治区単位でも結成できます。地域の実情に合わせて結成してください。

### 立ち上げまでの流れの一例



## さまざまな支援制度や補助金があります

自主防災組織の結成や活動にあたっては、町や消防署の支援や補助が受けられます。

### ◆3つの補助金制度

町では自主防災組織の活動を支援するため、次の補助金制度を設けています。

### ◆結成に向けた支援

町や消防署が自治区などに出向き自主防災組織の説明を行ったり、組織編成や活動計画案作成などを支援します。

### ◆各種訓練の支援

消防署では次のような訓練の支援をしています。  
◎消火訓練、通報訓練、避難訓練、救急講習（心肺蘇生法、応急手当、AEDの取り扱い）、防災・防火・救急等の講習会、起震車による地震体験 など

### ② 自主防災組織活動事業

防災訓練などの活動や防災研修活動などに必要な経費を補助

### ③ コミュニティ助成事業

地域の防災活動に必要な設備などの整備に要する費用を補助

### 〈問い合わせ先〉

- 町民税務課町民生活係  
☎ 45-2215
- 西会津消防署  
☎ 45-3119



地域の防災力を高めるのは、住民の皆さん同士の助け合いです

# 第30回西会津 雪国まつり

見る・遊ぶ・食べる！

多彩なイベントで  
雪国・西会津を満喫！



例年になく少雪により一部イベントが中止となった中、県内ゆかりのアーティストが音楽でまつりを盛り上げました。写真＝渡辺俊美& THE ZOOT16



**恒** 例の西会津雪国まつりが2月8日、9日、さゆり公園を会場に開かれ、町内外から訪れた大勢の家族連れなどにぎわいました。今年には例年になく少雪の影響により一部のイベントなどが中止となりましたが、それでも開催直前の積雪により会場は一面雪景色となり、伝統行事の歳神や真冬の夜空を華麗に彩る雪上花火、またテントサウナ体験や県内ゆかりのアーティストによる音楽ステージ、さらには町のミネラル野菜やお米などの豪華特産品が当たる大抽選会など、多彩なイベントがまつりを盛り上げました。にしあいつの冬の風物詩、雪国まつりの模様を写真で紹介します。



### 威勢のよい鏡開きで 雪国まつりが開幕

ふるさと振興推進委員会委員長の薄町長と来賓の皆さんが威勢よく鏡開きを行い、雪国まつりが開幕。鏡開きの酒は来場した皆さんに振る舞われました。



埼玉県三郷市のマスコットキャラクター「かいちゃん」と町の「こゆりちゃん」が来場者を出迎えました。

### 沖縄の郷土芸能

#### 「エイサー」を披露

冬季交流で町を訪れた沖縄県大宜味村の児童らがオープニングセレモニーでエイサーの力強い踊りを披露！



### Let's テントサウナ

テント内で蒸気を発生させ、発汗を促す「テントサウナ」の体験イベント



### 焼きガキ・焼きホタテを販売

南三陸石巻直送のカキとホタテの炭火焼を販売！会場には香ばしい香りとともに長い行列ができました！



### 伝統行事・歳の神

今年も寺前自然塾の皆さんの協力により歳の神が行われました。夜空高く舞い上がる炎に、会場の皆さんは今年一年の無病息災と五穀豊穡を祈願。



### 復活！

#### あったげえの食べらんしょ

にしあいづ観光クルーが温かい甘酒や豚汁を来場者に振る舞いました。



### 奥山えいじ歌謡ショー

「只見線恋歌」などで知られる奥山えいじさんの歌謡ショー！



### 雪上花火

今年もたくさんの花火が真冬の夜空を華麗に彩りました。



今までにない  
雪楽・交流・伝承  
冬の「たのしい」が  
ぎゅっと詰まった2日間



## こゆりこども園で『豆まき』

節分の2月3日、こゆりこども園で豆まきが行われました。

当日は豆まきの由来が紙芝居で説明された後、ひまわり組の園児4人がステージ上で自分の心の中の退治したい鬼を発表し、豆まきの歌を全員で歌いました。その後園長先生が豆をまくと、園児らは大はしゃぎで豆を拾っていました。最後には赤鬼と青鬼が登場し、園児らは鬼の迫力に負けないよう「鬼は外！」と大きな声で豆を投げ、鬼を退治しました。

1. 豆まきの紙芝居に夢中
2. 自分の心の中の退治したい鬼を発表
- 3~7. 園長先生のまく豆を楽しく拾う園児
- 8~9. 突然の鬼の登場にびっくり!



冬季交流を通しさらに交流を深めた両校の児童ら

### 夏季交流以来の再会 ニュースポーツなどを体験 豊間小と西小の児童が交流

いわき市豊間小と西会津小の5年生による冬季交流が1月17日から18日にかけて町内などで行われ、児童らが夏季交流以来の再会を喜びました。今年は積雪がなかったため、雪遊びはできませんでしたが、児童らは会津自然の家でニュースポーツや星空観察を行ったり、語り部による会津の民話を聞くなど、楽しい時間を過ごしました。2日目はさゆり公園体育館でウォーキングサッカーを体験し、初めての「歩くサッカー」に苦戦しながらも、みんなでゲームを楽しみました。夏と冬の交流を通し、児童らの友情はさらに深まったようでした。

### 鈴木会長らを講師に 笑顔でジョセササイズ 西会津高でジョセササイズ講習会

西会津高校で1月28日、ジョセササイズ講習会が開かれました。当日は日本ジョセササイズ協会会長の鈴木孝之さんと副会長の矢部佳宏さんを講師に迎え、1年生を対象に講義と演習を行いました。生徒らは協会の成り立ちを楽しく学んだ後、ウォーミングアップの体操を行い、実際に除雪器具を使いジョセササイズの演習を体験しました。生徒は終始笑顔で演習に取り組み、ジョセササイズに興味津々の様子でした。



講義と演習を行った生徒らと日本ジョセササイズ協会会長の鈴木孝之さん(写真右)と副会長の矢部佳宏さん(左)(写真提供:西会津高校)



**丞神デナーSHOW!!**  
ご当地ヒーロー「丞神デナー」の活躍に会場の子どもたちも大興奮!



**餅つき体験とドッサリつゆ餅の振る舞い**  
餅つき体験や、ミネラルもち米とミネラル野菜を使ったつゆ餅が振る舞われました



**熱く盛り上がったホワイトステージ**  
福島ゆかりのアーティストの皆さんが熱唱! 出演者も来場者も真冬のライブステージを楽しみました  
【出演アーティスト】渡辺俊美 & THE ZOOTO16 (写真上) / Watanabeach! (右下) / ミドリノマル (左下) /

### 西会津オレンジ宝くじ

雪国まつりのフィナーレを飾る大抽選会。町特産のミネラル野菜など、豪華賞品が多数用意され、1等はなんと西会津産米60kg! 今年は回るルーレットに矢を発射し当選番号を抽選。会場を盛り上げました!





## 地域の文化財を火災から守り 後世へ 熊野神社で 文化財防火デー合同消防訓練

1月26日、先人が遺した貴重な財産を火災から守るとともに、迅速かつ確かな消防技術の習得を目的とした文化財防火デー合同消防訓練が野沢の熊野神社で行われました。

訓練には町消防団や女性消防隊、地区住民など約100人が参加し、同神社付近の建物から出火したとの想定の下、住民による119番通報訓練や神社内の文化財搬出訓練、女性消防隊らによる応急手当訓練のほか、実際に消火器を使った初期消火訓練や放水訓練などが行われました。

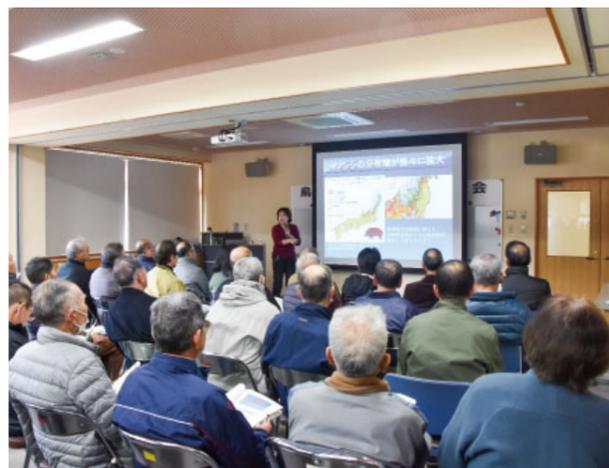


真剣な表情で放水訓練を行う町消防団員ら

## 西会津町地域活性化協議会「有害鳥獣被害対策部会」活動報告 専門家による鳥獣被害の対策講演会

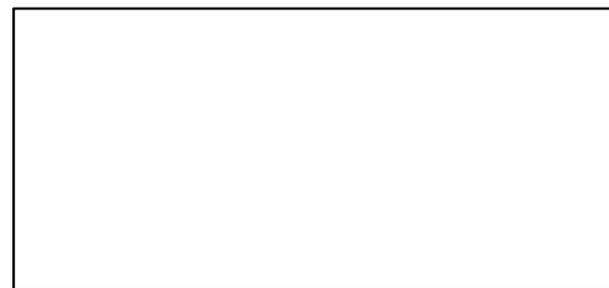
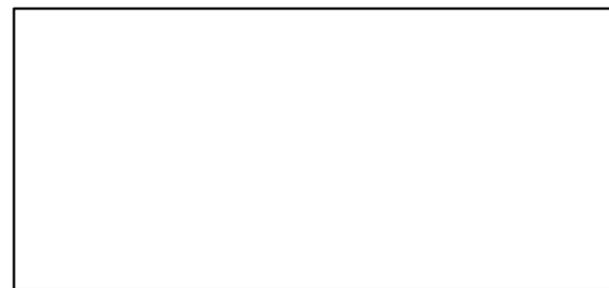
町内各地で広がるイノシシ被害や、ニホンザルによる農作物被害の深刻化を受け、西会津地域活性化協議会では1月25日、国立大学法人長岡技術科学大学の山本麻希准教授を講師に招き、鳥獣被害対策講演会を開催しました。会場の交流物産館よりっせには町内外から約130人が訪れ、農林水産省の農作物野生動物被害対策アドバイザーなども務める山本准教授の講演に熱心に耳を傾けていました。

講演ではイノシシやニホンザルの生態の解説のほか、被害対策の方法として、野生動物の数を管理し被害を減らす「個体群管理」、電気柵などで農作物を守る「被害防除」、集落周辺の森林を伐採するなどの「生息地管理」の方法などが、事例を交え、分かりやすく説明されました。また、講演後には、山本准教授と町有害鳥獣対策協議会会員らが意見交換を行いました。



イノシシやニホンザルの生態や習性に基づいた被害対策を事例を交えて分かりやすく講演した山本准教授

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。



## 瑞宝双光章 長年にわたり消防士として地域の防災防火に尽力 齋藤 茂さん 秋の叙勲受章を報告

齋藤茂さん(堀越)が令和元年秋の叙勲で瑞宝双光章を受章し、1月17日、町長室を訪れ薄町長に受章を報告しました。

齋藤さんは「受章は支えてくれた皆さんのおかげです。今後は地域の防災に貢献したい」と述べ、町長は「おめでとうございます。今後は豊富な経験を生かし地域防災に力を貸してください」と祝福しました。

齋藤さんは昭和47年に現在の喜多方地方広域市町村圏組合に消防士として入職し、以後、消防司令長として消防本部総務課長や喜多方消防署長などを歴任し、平成26年に定年退職するまで、地域の防災防火に尽力されました。平成8年には管内で初めて救急救命士の資格を取得し、救急隊の育成など救急業務の基盤を築きました。



薄町長へ叙勲の受章を報告した齋藤さん

## にしあいづ健康ミネラル野菜普及会が寄付 丹精込めたミネラル野菜 学校給食へ寄付

1月30日、にしあいづ健康ミネラル野菜普及会の皆さんが町給食センターを訪れ、自ら育てた白菜などのミネラル野菜を寄付しました。

町の給食には普段からミネラル野菜が使われており、同会ではそのお礼として、全国学校給食週間に合わせて毎年野菜の寄付を行っています。13年目となる今年も会員らが心を込めて育てた越冬野菜の白菜や玉ネギ、ジャガイモ、大根を給食用食材として寄付しました。

2月6日には寄付された食材を使用した給食の試食会が行われました。



給食センター職員にミネラル野菜を手渡す普及会の皆さん

## 今後の連携・交流の可能性について意見交換 ベトナム国家大学ハノイ校関係者ら 来町

1月18日、ベトナム国家大学ハノイ校の医薬学部副学部長のキエン准教授と科学技術省のダー准教授が町を訪れ、薄町長らと町の医療や介護事情などに関する意見交換を行いました。

キエン氏らの来町は、昨年、一昨年と町がベトナム・ハノイ市を訪問したことをきっかけに実現したもので、医療や介護分野をはじめ、さまざまな分野における連携や交流の可能性について意見を交わしました。



意見交換を行う薄町長とキエン准教授(右列手前)ら



## 新型コロナウイルス関連感染症について

新型コロナウイルス関連感染症（COVID-19）については、風邪や季節性インフルエンザ対策と同様に、町民の皆さん一人一人の咳エチケットや手洗い、うがい、アルコール消毒などの通常の感染症予防対策をお願いします。

なお、感染が疑われる人は、医療機関を受診する前に、「帰国者・接触者相談センター」へ連絡してください。  
 ◎帰国者・接触者相談センター ☎ 0242 (29) 5203  
 受付時間＝午前9時～午後5時・平日のみ

<問い合わせ先>  
 健康増進課 健康支援係 ☎ 45—4532

### ◆新型コロナウイルス関連感染症に関する相談窓口

相談先	電話番号	相談時間帯
会津保健所 医療薬事課	0242 (29) 5512	平日のみ 午前8時30分～ 午後5時15分
福島県民相談 専用ダイヤル	024 (521) 7871	平日のみ 午前8時30分～ 午後9時
厚生労働省 電話相談窓口	(0120) 565653	午前9時～午後9時 土・日曜、祝日も実施

◆感染が疑われる場合の定義（福島県ホームページより）  
 ※今後変更される可能性があります

症状	接触歴など
発熱または呼吸器症状	発症14日以内に新型コロナウイルス感染者と濃厚接触をした人
発熱(37.5度以上)かつ呼吸器症状(肺炎を疑わせる)	発症14日以内に中華人民共和国湖北省または浙江省の渡航歴がある人、または、発症14日以内に湖北省または浙江省の滞在歴がある人と濃厚接触をした人

## 対象者は無料で検査が受けられます 風しんの抗体検査はお済みですか？



昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性は、無料で風しんの抗体検査を受けられます。

対象者には令和元年6月にクーポン券が配付されていますので、忘れずに検査を受けましょう。

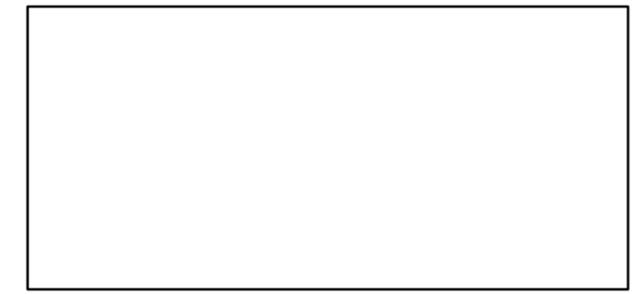
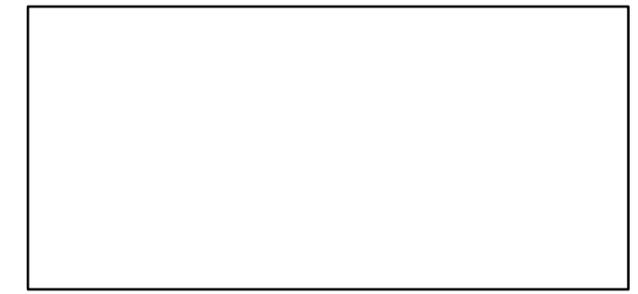
また、検査の結果、抗体価が低い場合は無料で予防接種が受けられます。体調が良いときに受けましょう。

- ◆受けられる場所
  - ◎全国の医療機関
  - ◎事業所の健診（勤務先へ問い合わせください）
- ◆持参するもの
  - ◎クーポン券、保険証

- ◆受けられる場所
  - ◎全国の医療機関
- ◆持参するもの
  - ◎抗体検査の結果、クーポン券、保険証
  - ※クーポン券や抗体検査の結果を紛失した場合は問い合わせください。

<問い合わせ先>  
 福祉介護課 子育て支援センター ☎ 45—4332

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。



## お知らせ INFORMATION

ケーブルテレビ  
さゆりチャンネル  
3月の放送案内

◆町議会定例会  
 生放送Ⅱ午前10時～  
 再放送Ⅱ午後6時～  
 ※放送時間に変更になる場合があります

◆卒業式中継  
 3月13日（金）Ⅱ中学校  
 3月23日（月）Ⅱ小学校  
 <問い合わせ先>  
 (一社)西会津ケーブルネット

☎ 45—4461



## 生涯学習発表会 を開催します 3月8日（日）

生涯学習発表会実行委員会では、日頃の団体の活動成果を発表する機会として生涯学習発表会（芸能・文化部門）を開催します。  
 入場料は無料で、どなたでも観覧できます。ぜひお越しください。

◆日時  
 3月8日（日）  
 午前10時～  
 ◆会場  
 町公民館 大ホール  
 ◆入場料  
 無料

<問い合わせ先>  
 町公民館 ☎ 45—3244



## 少雪による 農業用水への 対応について

今年例年になく少雪傾向にあり、この傾向が今後続いた場合、春先の代かき用水などに影響が出る恐れがありますので、次の点に留意ください。

- ◎農業用水の貯水状況の適正把握に努める
- ◎農業用水施設の点検や破損箇所の修繕などを行う
- ◎農業用水の計画的配分に努める
- ◎農業用水の反復利用などの適切な節水対応を図る

<問い合わせ先>  
 農林振興課 農政係  
 ☎ 45—4531

## 冬眠明けのクマ に注意しましょう

今年少雪の影響で例年より早くクマが出没する恐れがあります。

冬眠明けのクマはエサを求めて活発に活動します。早朝、夕方の農作業や散歩、山菜採取などで野山に入る際はクマ鈴やラジオなど音の出るものを身に付け、クマと遭遇しないよう注意してください。

## 山菜類モニタリング検査を受付中

町では、県内で生産または採取・出荷される栽培きのこや野生山菜などの安全性を確認するため、モニタリング検査を実施しています。出荷を希望する人は、採取が本格化する前の早い時期にモニタリング検査を実施してください。

検査を希望する場合は事前に問い合わせください。

<問い合わせ先>  
 農林振興課 林政係  
 ☎ 45—4531





### 健康ポイント手帳 ダブルチャンス 抽選会のお知らせ

町では、町民の皆さんに楽しんでながら健康づくりを継続してもらうため「健康ポイント事業」を行っています。  
今年も1カ月間記録済みで100ポイント以上貯まっている手帳を対象に、健康グッズが当たる「ダブルチャンス抽選会」を実施しますので、2月分までの記録済みの手帳を提出してください。  
※ダブルチャンス抽選会でポイントが減ることはありませんので、記録済みの手帳をお持ちの場合はぜひ応募ください。

#### ◆提出期限

3月9日(月)まで

※記録期間は平成31年4月1日～令和2年2月29日

#### ◆対象者

18歳以上の町民

#### ◆抽選発表

3月下旬に抽選を行い、当選者にお知らせします

### 国税専門官採用 試験のお知らせ

仙台国税局では国税専門官を募集しています。  
国税専門官は国の財政を支える重要な仕事を担い、税務署などにおいて、調査・徴収・検査や指導などを行う税務のスペシャリストです。

#### ◆受験資格

- ①平成2年4月2日～平成11年4月1日生まれの人
- ②平成11年4月2日以降生まれで次の要件を満たす人
- (1)大学を卒業した人および令和3年3月までに大学を卒業する見込みの人
- (2)人事院が(1)の人と同等の資格があると認める人

#### ◆受験申込受付期間

3月27日(金) 午前9時～  
4月8日(水)

#### ◆申込方法

申し込みはインターネットによる申し込みとなります

#### ◎国家公務員試験 採用情報NAVI

http://www.jinji.go.jp/

また、町ケーブルテレビでも当選者を発表します

#### 〈問い合わせ先〉

健康増進課 健康支援係  
☎45-4532

### 3月は「自殺対策 強化月間」です

3月は就職や転勤、転居など、生活環境が大きく変動する時期であり、自殺者数が増加する傾向にあります。  
自殺する人は、さまざまな心配事が重なり、自殺に追い込まれていくといわれています。一つ一つの心配事を取り除く、もしくは軽くしてあげることが必要です。

#### ◎心の健康相談会 開催案内

うつ状態、ひきこもり、アルコール問題など精神的な悩みを抱える人やその家族の相談に精神科医師が応じます。  
秘密は厳守されますので、お気軽に申し込みください。

#### ◆開催日時

3月10日(火)  
午後1時30分～3時30分

### 所得税などの 申告・納付期限 のお知らせ

令和元年度分の所得税などの申告・納付期限は次のとおりです。

#### ◎申告所得税および復興特別 所得税・贈与税

3月16日(月)まで

#### ◎個人事業者の消費税および 地方消費税

3月31日(火)まで

※納付については、納付期限までに最寄りの金融機関などで納付するか、振替納税を利用ください

※納付期限までに納付しない場合、納付期限の翌日から延滞税が加算され、督促状が発送されますので注意く

◆場所  
会津保健福祉事務所

#### ◆費用

無料(事前申込が必要)

#### ◎うつ病家族教室 開催案内

◆対象  
うつ病と診断された人の家族

#### ◆内容

医師や心理士などによる講話や情報提供、参加家族同士の交流など

#### ◆開催日時

3月13日(金)  
午後1時30分～3時30分

#### ◆場所

会津保健福祉事務所

#### ◆費用

無料

#### 〈申込・問い合わせ先〉

会津保健福祉事務所  
☎0242-29-5275

### 高齢者を狙った 訪問買取に注意

近頃、町内の高齢者宅において、不用品の買取を装い、高価な貴金属を安い値段で無

ださい  
〈問い合わせ先〉  
喜多方税務署  
☎0241-24-5050

### オープンキャン パス参加者募集

県立テクノアカデミー会津では、次のとおりオープンキャンパス(学校見学会)を開催します。

◆実施日  
3月28日(土) 午前10時～午後0時30分

◆実施内容  
校・科概要説明、施設見学、個別相談、学生交流、学生寮見学

◆場所  
県立テクノアカデミー会津

〈問い合わせ先〉  
県立テクノアカデミー会津  
☎0241-27-3221

理やり買い取るといった事実が発生しています。  
このような悪質な訪問買取は法律で規制されています。その場で安易に買取に応じず、周囲に相談しましょう。契約後すぐであれば、クーリング・オフ(契約解除)ができる場合があります。

不審に思ったり、トラブルに遭った場合はすぐに左記まで相談ください。  
〈相談・問い合わせ先〉  
商工観光課  
☎45-2213  
県消費生活センター  
☎024-521-0999



### 子どもの成長を一緒に応援しませんか？

### 西小わくわくクラブの指導員を募集します！

町教育委員会では、放課後の活動「西小わくわくクラブ」で子どもたちの活動を見守り、支援する「安全管理員・活動指導員」を募集しています。

西小わくわくクラブでは小学校1年生を対象に工作やレクリエーション、読み聞かせなどを行っています。専門的な知識や資格は必要ありません。詳しくは問い合わせください。



- ◆活動日時  
水曜日の午後2時～3時頃  
(月に1回程度)
- ◆謝礼  
1回につき1,400円

〈申込・問い合わせ先〉 学校教育課 ☎45-2216

### 自動車の登録(変 更・移転・抹消) はお済みですか

自動車税種別割は、毎年4月1日現在で運輸支局に登録されている所有者(割賦販売購入の場合は使用者)に課税されます。

例年、「持っていない車の納税通知書が届いた」、「納税通知書が届かない」などの問い合わせが数多く寄せられています。



納税通知書が間違いなく届くように、次のような場合は3月31日(火)までに運輸支局で登録手続きを済ませてください。  
◎住所が変わった  
◎自動車を手に入れた  
◎廃車した など  
※税の納付は6月1日までにお願いします

#### 〈問い合わせ先〉

会津地方振興局 県税部  
課税第二課  
☎0242-29-5261

### 境界問題の解決 を支援します

福島地方務局と福島県土地家屋調査士会では、境界問題の解決を支援しています。

#### ◎筆界特定制度

法務局の職員が専門家の意見を聞き、現地で筆界を特定し、明らかにします。

※明渡しなど、所有権に関する問題を直接解決することはできません

#### ◎土地家屋調査士会ADR制度

土地家屋調査士が弁護士と一緒に相談や調停に応じ、解決を支援します

※相手方の承諾がないと手続を進めることはできません  
〈筆記特定制度に関する問い合わせ先〉

福島地方務局  
不動産登記部門

☎024-534-2048

#### 〈土地家屋調査士会ADR制度に関する問い合わせ先〉

境界紛争解決支援センター  
ふくしま  
☎024-535-3937

# 集落支援だより Vol.3



皆さんこんにちは！地域おこし協力隊・集落支援担当の渡辺です。  
今回の集落支援だよりでは、1月29日に行われた奥川地区・塩集落でのサロンと荒木集落への訪問の様子をお届けします！



地域おこし協力隊 集落支援担当  
1年目 渡辺 貴洋

## ◆雪が降らない西会津の冬

皆さん、今年の冬はどのようにお過ごしですか。初めての西会津の冬の生活に不安が隠し切れなかった私ですが、今年の冬は雪がものすごく少ないですね。  
集落支援で活動している地区でも、今年は雪が少ないです。誰に聞いてもこんな年は初めてだと口をそろえて話しています。「今年は雪が少なくていいあんべだ」という声はいろんなところから聞こえてきます。  
しかし、それと同じくらい今年も田んぼの水が足りなくなるのではないかと心配する声もたくさん聞こえてきます。

## ◆笑顔あふれるサロン

1月29日に奥川地区にある塩集落で新規のサロンが立ち上がりました。第1回目の今回は、地域おこし協力隊・スポーツ担当の成田隊員の協力のもと「笑いヨガ」を行いました。会場は温かな笑い声に包まれ、参加した集落の皆さんが「家に一人でいても笑わないからこうしてみんなで集まってやれてよかった」、「たくさん笑って気持ちがあっさりした」などと笑顔で話してくれたことが印象的でした。



▲塩集落サロンでの「笑いヨガ」の様子

雪は降りませんが、寒い冬には変わりありませんので体調管理には十分気を付けてお過ごしください。

## ◆荒木集落への訪問

新郷地区にある荒木集落は、西会津の中でも特に雪が多く降り積もるといわれています。

しかし、今年ばかりはそうではありません。集落支援の活動で訪問した際、驚くほど雪がありませんでした。

荒木集落では現在2世帯が暮らしています。集落の人と会って話すことはもちろん楽しみですが、なんといつても集落から見渡せる景色がとても好きです。

その眺望は、時には遠くの山まで見渡すこともでき、時には幻想的な雲海を見せてくれます。この景色は集落の方にとって自慢できるものであり、皆さんにもぜひ見ていただきたいものです。

## ◆集落支援だよりのロゴマーク完成！

地域おこし協力隊・情報発信担当の居村隊員が集落支援だよりのロゴマークを作ってくれました。このマークは笠をかぶった集落の住人をモチーフにしています。笠の部分は飯豊山、阿賀川、西会津町の5つの地域を表しています。ケーブルテレビで放送中の協力隊の番組でも時折登場していますのでぜひ探してみてください。



▲地域おこし協力隊の居村隊員制作のロゴマーク



▲荒木集落での集落支援活動の様子

## 「食」・「運動」・「生きがい」を大切に！

# 健康長寿県から学ぶ『健康づくり』

現在町の健康づくりアドバイザーを務める鎌田實先生が、約30年にわたり健康づくり運動を実施してきた長野県茅野市。漬物や塩蔵品などの保存食が好まれ、以前は脳卒中が多かった同市は、本町とよく似た環境ながら、鎌田先生による健康づくり運動の結果、健康長寿の市となりました。今月号では、同市や長野県が健康長寿になった理由を紹介します。

## 長野県が健康長寿になれたわけ

健康づくりの主人公は町民一人一人！

鎌田先生が勧める5つの健康法！

- ① 減塩＝脳卒中や動脈硬化の予防
- ② 野菜摂取量日本一＝具たくさんみそ汁や温野菜により、減塩しながら野菜摂取量が増やせる
- ③ 伝統食の継承＝寒天・凍み豆腐・えごま(食物繊維を多く含む、動脈硬化を予防)
- ④ よく歩くこと＝早歩きとゆっくり歩きを交互に行う
- ⑤ 生きがいをもつこと＝高齢者の就業率が日本一

長野県では、がん患者数が減少傾向にあります。本県では依然多いためです。両県は比較的似た気候であり、また同じような野菜や果物の産地でもあることから、これは健康づくりへの「意識」の差と考えられます。

- (1) 野菜を食べる＝野菜のビタミンやミネラルが脳卒中や心筋梗塞、肥満を防ぐ
- (2) タンパク質を1日に75g取る＝筋肉作りに大切。肉・魚・卵・チーズ・納豆などを毎食食べる
- (3) 鎌田式かかと落とし・スクワットの実践＝町ケールテレビで運動方法を放送中
- (4) ウォーキング＝骨が丈夫になり筋肉が付き、生活習慣病を防ぐ。血糖値やコレステロール値を改善し、認知症の予防にも効果あり
- (5) 美しく生きる＝人生を楽しみ、やりたいことを続ける

私たちの意識が1割でも変われば、百歳への挑戦のその先へと進むことができます。健康づくりの主人公は私たち町民一人一人です。自らの生活様式を見直し、どのように生きるかを自ら考え決定し、実践していきましよう。

私たちが意識が1割でも変われば、百歳への挑戦のその先へと進むことができます。健康づくりの主人公は私たち町民一人一人です。自らの生活様式を見直し、どのように生きるかを自ら考え決定し、実践していきましよう。



## 茅野市直伝『寒天サラダ』を紹介

寒天は食物繊維の王様。食物繊維はおなかの中で膨らみ満腹感が得られ、また、血糖値の急上昇を抑えます。

### ＜材料(4人分)＞

- 棒寒天 1本。レタス、玉ネギ、キュウリ、トマトなどお好みの野菜を適量。お好みのドレッシング。
- ① 寒天を水で戻し、水気を絞る
- ② レタスは一口大にちぎり、玉ネギは薄切りにし水にさらす。キュウリは斜め切り、トマトは半分は切り、薄切りにする
- ③ 材料を盛り付け、ドレッシングをかけて完成！



## すごいな！むし歯のない子

1月23日、3歳児10人を対象に健康診査を行った結果、むし歯のない子は6人でした。

					
伊藤 慎悟くん (向原)	上田 咲歩ちゃん (井谷)	長谷川 千紘ちゃん (松尾)	佐藤 桜愛ちゃん (西原)	坂井 瑛心くん (安座)	佐藤 綾人くん (芝草)

## 西中図書館 新刊オススメ本



『夏物語』  
[川上 未映子 著]  
文藝春秋

芥川賞受賞作品「乳と卵」の主人公夏子と姉の卷子、卷子の娘緑子の2008年、2016年～2019年の家族の姿を通して、さまざまな家族の形、価値観を描いています。

夏子が揺らぎながらも、自分の生き方に真剣に向き合い答えを導き出す姿に、女性なら誰しも共感するところがあるのではないのでしょうか。

精子提供による出産という重たいテーマですが、主人公たち姉妹の軽快な大阪弁が物語の世界を身近に感じさせ、引き込まれる作品になっています。



『奈落』  
[古市 憲寿 著]  
新潮社

『大名倒産 上下巻』  
[浅田 次郎 著]  
文藝春秋



『日本語をつかまえろ!』  
[飯間 浩明 文、金井 真紀 絵]  
毎日新聞出版社

『パリ在住の料理人が教える  
もらって嬉しいチョコレートレシピ』

[えもじよわ 著]  
KADOKAWA



## 町民ギャラリー「さゆりが丘 なでしこ会」

今月号は「さゆりが丘 なでしこ会」の作品を紹介します。

### 作品名

◎ネックレス

### さゆりが丘 なでしこ会の紹介

なでしこ会は、10年ほど前にさゆりが丘で結成されました。年に3～4回ほど集まり、グラウンドゴルフやニュースポーツをしたり、古い布を再利用した手芸品やステンドグラスを制作したり、また、環境についての学習会としてごみ処理場の見学や、防犯についての学習会を開くなどの活動をしています。

今回紹介する「ネックレス」は、昨年7月に講師の先生を招き、制作しました。



## 本年度に実施した教室・講座を紹介

# いつでも・どこでも・生涯学習

町公民館では、教室や講座を通して自治区や老人クラブ、趣味のグループなどによる自発的な活動を支援し、町民の皆さんが生き生きと暮らせる生涯学習の場を提供しています。学習内容の相談も受け付けていますので、講座などを開催したい場合はお気軽にお問い合わせください（町公民館 ☎ 45-3244）。



キッズランニングクラブ

準備体操やストレッチのやり方を含め、長距離を走るための練習をしました



創作和太鼓講座

週2回練習し、町内外のさまざまなイベントで演奏を発表しました



にしあいつ物語講座(野沢)

常楽寺などで、座禅などの普段はなかなかできないような貴重な体験をしました



健康マージャンクラブ

健全な麻雀を通して、仲間づくりや楽しく健康増進を図りました



子ども英会話教室

ローレン先生に初歩的な英会話や英語を教わりました



女性講座

雄国沼を訪れ、自然の中を楽しく散策しました



**荒海 正人さん(2月号)**  
からメッセージ

農業と子育てに奮闘する親友。頑張ろう！

## Person 町民バトンタッチ

さかい こうじ  
坂井 康司さん [安座]

- ◆趣味は？  
クレー射撃、狩猟
- ◆あなたのモットーは？  
疑問を疑問のままにしない
- ◆特技は？  
機械整備
- ◆最近感動したことは？  
自作の米をお客さんにおいしいと言ってもらったこと
- ◆熱中していることは？  
農業
- ◆これからやりたいことは？  
日本一うまい米づくり
- ◆自分を一言で表現すると？  
イクメン
- ◆次の方を紹介してください  
S・Eさん

### とっておきの物は？

**愛車のゼファー**  
初めて買ったバイクです。いろいろな所へツーリングに行きました。



## Column

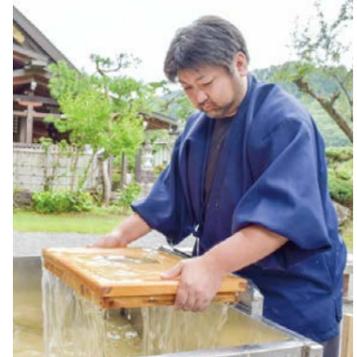
### 協力隊リレーコラム

西会津の和紙がインパールに

紙の原料処理の季節。楮こうぞの刈取りに協力していた  
だく方も増え、和紙への関心が少しずつ地域に広が  
ればと思っています。よろしくお願ひします。

昨年11月、インドのマニプル州政府に招待いた  
だき、州最大の文化の祭典にて西会津の和紙を上演  
と展示で紹介する機会を頂きました。紙を漉くき始め  
るとすぐに人だかりがで、途中から現地の若者が  
ボランティアで通訳し西会津の和紙を紹介してくれ  
るなど、伝統文化に対する高い関心と敬意を感じま  
した。また思いがけず州最大の舞台上でも紙を漉く  
せてもらい、生中継され大きな反響を頂きました。

またこの土地はインパール作戦で東北の方を含む  
数万人が亡くなった場所。インパール川では村人総  
出で見守られる中、日本の太鼓と読経とともに西会  
津の先人が残した材料とその戦場の土で慰霊の紙を  
漉くかせていただきました。歴史や伝統を残しつつな  
こと、想いを馳はせることの意味を考える機会になり  
ました。この和紙は西会津の和紙とともに旧日本軍  
陣地に建つ平和資料館に収蔵していただきました。



たきざわ てつや  
滝澤 徹也 隊員

出ヶ原和紙担当・地域おこし  
協力隊。1977年、東京都生まれ。2005年、東京造形大学卒業。2009年「小川和紙」の技術継承者育成事業を修了後、東京都無形文化財「軍道紙」の再生に関わる。

## Dream

### 聞いて！わたしの夢



[2年・生徒会 副会長]  
すとう みこと  
須藤 美琴さん

◆私の夢——  
なりたい職業はまだ決まっていますが、私は人から必要とされるような大人になりたいです。今までたくさんの人に手助けをしてもらってきたので、誰かが助けを必要としているときに、今度は自分が少しでも役に立つことができたらと思っています。

◆努力していること——  
身近に困っている人がいたときは、「大丈夫？」と声を掛けるようにするなど、人とのコミュニケーションを大切にしています。

◆未来の自分に一言——  
自分のなりたい職業に就けていますか？絶対に良いことがあるから、どんなときでも前向きに！

## 戸籍の窓口 (1月受け付け分)

### まちの人口

	2月1日現在	(前月比)
人口	6,142人	(-13人)
男	2,961人	(-5人)
女	3,181人	(-8人)
世帯	2,610世帯	(-2世帯)

### お悔やみ申し上げます

大沼 洋平 (78)	修 兄	2町内
常木 裕子 (87)	朝妻 母	3町内
白岩 スイ子 (93)	博也 母	5町内
渡部 喜重子 (89)	哲也 母	6町内
齋藤 ノセ (95)	雄介 母	9町内1
田崎 キクコ (83)	文夫 母	出ヶ原
佐藤 主美 (88)	功 父	下野尻
佐藤 壽子 (95)	高畑 母	道目



地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

# にしあいづ物語100選 その35

文・写真：井上 忠 さん

## 小山集落の「首なし地蔵さま」

奥川小山集落の中ほどに地蔵堂があります。中にあるお地蔵さまには頭部がありません。そんなことから「首なし地蔵さま」といわれてきました。頭部は欠け落ちた様子ではありません。お地蔵さまは両手で幼子を抱く「子安地蔵さま」で、安産や子どもたちの健やかな生育や成長を守護しています。

小山集落では毎年6月24日を縁日として、手作りのごちそうを持ち寄り、地蔵堂に集います。ごちそうをお供えした後、会津三十三観音の御詠歌を詠い、そのあと楽しい団欒のひと時を過ごすのです。長い間、こうした集いが守られ、続けられてきたことを村の人たちは誇りに思っています。

お地蔵さまに首がない理由などについては何も伝えられていませんが、抱かれた幼子の衣裳が洋服のようにも見えることから、「聖マリア像」に重ね合わせることもできます。こうした像が、「マリア観音」の名で呼ばれる例が日本各地で見られるからです。

会津地方にキリスト教が伝わったのは蒲生氏郷公人封以来といわれており、当時の奥川地区にも信仰者の存在がうかがわれています。苛酷な日常生活を余儀なくされる人々にとって、愛と慈しみの心の大切さを説く教えは新鮮であり、生きる拠り所になったのかもしれない。

しかし、1610年代以降「禁教令」が出され、以後は厳しい弾圧を受け、信仰が困難となった歴史があります。この首のないお地蔵さまには、こうした悲しい歴史と、村の女性たちが持ち続けた深い信仰心や慈愛が込められているような気がしてなりません。



安産や子の成長を守護する首なし地蔵さま。衣装の下に幼子を抱く



「首なし地蔵さま」が安置される子安地蔵尊



参考文献＝『西会津町史 第7巻』、  
会津郷土史研究会編『会津ふるさと散歩』

お知らせ  
平成30年12月から運用を開始している西会津町の公式ウェブサイト「なじよな町、西会津。」と、公式ホームページのQRコードを掲載します。皆さん、この機会にぜひご覧ください。



今月の表紙  
2月9日、雪国まつりに遊びに来てくれた男の子。新雪の中、お父さんと雪だるまを作ったり、お母さんと雪合戦をしたり、雪を思う存分楽しんでいました。カメラを構えながら、私もすっかり童心に返りました。